

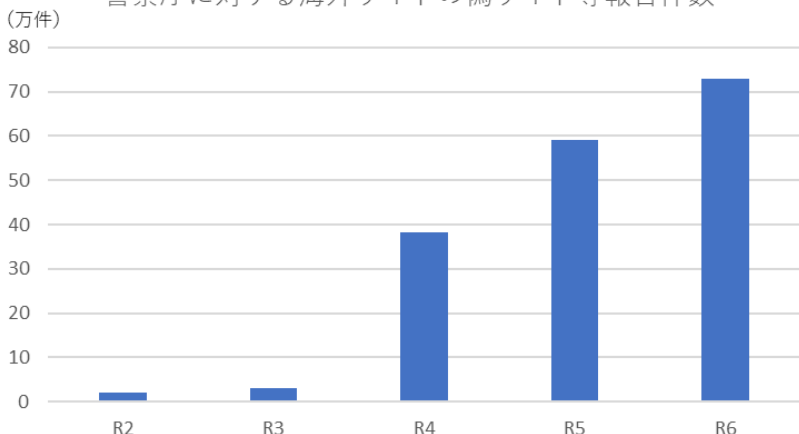
偽サイト・サポート詐欺の被害拡大

ウェブサイトが悪用した犯罪

SNSやSMSを利用せず、ウェブサイトそのものが悪用されて犯罪が刊行される実態がみられます。

また、パソコンでインターネットを閲覧中に、突然ウイルスに感染したかのような嘘の画面を表示させたり、警告音を発生させるなどして、画面に表示されたサポート窓口に電話を掛けさせ、サポート名目で金銭をだまし取ったり、遠隔操作ソフトをインストールさせたりするサポート詐欺の被害も発生している。

警察庁に対する海外サイトの偽サイト等報告件数



偽サイト等に係るURL情報は、右肩上がりに増加している。

令和6年におけるサポート詐欺の認知件数は1,506件、被害額は11億9,000万円となっている。

対策

- ✓ 過剰な値引き、商品に統一性がない等のサイトは偽サイトの可能性があります。
- ✓ 警告画面は、タスクマネージャー（Ctrl + Alt + Delete）を起動し、使用しているブラウザのタスクを終了させることで閉じることができます。
- ✓ 警告画面の指示には従わず、家族や警察に相談してください。

出展：令和6年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R6/R6_cyber_jousei.pdf

